

2-2 地域自治形成に向けた（仮称）地域委員会構想

（3月23日更新）

地域自治形成に向けた地域委員会構想では、令和2年度事業として、東寺方小学区と諏訪中学区の2つのモデルエリアが設定されています。本事業は東寺方小学校に特化した共同研究事業になります。

地域自治形成に向けた（仮称）地域委員会構想を効果的に導入していくために、本共同研究は、「地域の特性に合わせて、こういった施策を進めていくことが望ましいか」といった解明を進めています。

特に、アンケート調査からも明らかになったとおり、次代の担い手となる現役世代の方々が、「忙しさ」に集約される現代社会の実情という前提のもとで、地域について考えていくことが不可欠になります。

「どのようなしくみがあれば地域をサポートし、同時に地域にサポートされるエリアシステムが構築できるか。」というテーマについて、地域活動を担っておられるリーダー、地域でできることや地域とできることを知っていくことに関心を有する新たな人々とのアイデアから行動につなげていく取組みがなされています。

